

ろうさい かわら版

2025.9
vol. 72
秋号



特集①

- ・口の中、顔まわりを
ケガしたらどうするの?

～歯の外傷、軟組織の外傷、あごや顔面の
骨折が疑われる場合の対応について～

P2・3

歯科口腔外科部長 金山 純一

- ・がん薬物療法看護認定看護師へのアップデート … P4

外来化学療法センター 松浦 理沙

- ・総合案内における渉外担当業務とは …… P5

総務課 渉外対応担当 佐藤 文夫

特集②

- ・診療情報管理士とは?
当院の診療情報管理室について
- ・趣味について～動物写真のススメ～ … P6～8

診療情報管理士 川村 卓矢

口の中、顔まわりを ケガしたらどうするの？

～歯の外傷、軟組織の外傷、あごや顔面の骨の骨折が疑われる場合の対応について～

歯科口腔外科は、歯・歯ぐき・舌・口腔内の粘膜・あごの骨など歯・顎口腔領域の疾患や傷害の治療をしています。お子様からご高齢の方まで、いずれの年代においても、不慮の事故やケガはおこります。そんな時、どうすればいいのでしょうか。今日はそのような口・あご・顔のケガ(口腔顎顔面外傷)についてお話しさせていただきます。

口腔顎顔面外傷には以下のものがあげられます。



1 歯の外傷

歯を強くぶつけると、さまざまな外傷をおこします。受傷後何年も経ってから歯根の先に病巣をつくったり、歯根の吸収や歯の動搖をきたして抜けてしまったり、逆に歯根と骨が完全にくついてしまったりすることもあるため、かかりつけの歯医者さんで定期的に検診を受ける必要があります。

【症状の程度】

- i. 歯の打撲
- ii. 歯の亜脱臼(少し抜けかかった状態)
- iii. 歯の完全脱臼(完全に抜けた状態)
- iv. 歯の破折
- v. 歯の嵌入(めり込んだ状態)

症状の程度によっては、歯を残すことができる場合もありますが、残念ながら抜歯となってしまう場合もあります。

歯が完全に抜けてしまった場合は、歯の状態に

よっては歯の抜けた穴(歯槽)に元に戻して(再植)、ワイヤーなどで一時的に固定(暫間固定)することで助けることができるかもしれませんので、歯を乾燥させないように【口の中に含んだり】、【牛乳やスポーツドリンクの中に入れた状態】で、すぐにお近くの歯科医院もしくは病院歯科口腔外科を受診してください(水道水で洗ったり、水道水の中に入れるのはダメです!)。

2 軟組織の外傷

口や顔の軟らかい部分、すなわち皮膚や粘膜にみられる外傷の総称です。代表的なものを以下にあげます。

i. 打撲傷(打ち身)

ii. 擦過傷(すり傷)

iii. 裂傷(さけた傷)

iv. 咬傷(歯で咬んでできた傷)

共通の症状としては、【出血】があります。受傷時にはかなりの出血がみられますが、太い血管を直接損傷しない限り、圧迫や時間経過とともに止血するのが通常です。また、傷の中にガラス片や金属片などが混入していることがあり、それらに付着している細菌がわるさをして傷が汚くなったり、神経障害などの二次的障害をひきおこすこともあります。

3 あごや顔面の骨 (顎顔面骨)の骨折

顔面はさまざまな原因で外傷を受けやすい部位であり、骨折する部位によって以下のものがあげられます。

i. 上顎骨骨折

ii. 下顎骨骨折

iii. 頸骨骨折など

共通の症状としては、【痛み】や【腫れ】があげられます。また、骨折する部位や程度により、開口障害、咬合異常とそれに伴う咀嚼障害、顔の変形や出血による皮膚や粘膜の変色、鼻血、視覚障害や眼球の位置(眼位)の異常などがみられることがあります。

骨折に対する治療は、多くは手術です。折れてずれた骨を正しい位置に戻して固定します(整復固定)。整復固定においては、多くはチタン性の金属プレート、骨折部位によっては吸収性プレートを用いて、強固に固定します。また、歯がたくさんある場合は、骨折部がきちんとくっつく(癒合)まで上下の歯を噛み合わせた位置で上顎と下顎を固定します(顎間固定)。



これらの治療の理由はすべて、【噛み合わせ(咬合)】が非常に大事だからです!

受診～診断～治療までの【スピード】が大切です!

外傷において大切なことは、できるだけ早く医療機関を受診し、適切な診断・処置を受けることです。骨折の場合、2週間を経過してしまうと骨を元の位置に戻すことが難しくなります。

釧路労災病院歯科口腔外科は、外傷が疑われる場合はできるだけ早急に診察致します。また、必要に応じて関連各科と連携して治療にあたります。安心してお越しください!

がん薬物療法看護 認定看護師への アップデート



私は2016年にがん化学療法看護認定看護師の資格を取得し、2022年に特定行為研修を修了しすることで「がん薬物療法看護認定看護師」となりました。認定看護師のスキル向上を目指し「栄養に係るカテーテル管理(中心静脈カテーテル)関連」の特定行為研修を受講し、医師が実施していた「中心静脈カテーテル抜去」を行えるようになりました。

太い静脈にカテーテルを挿入するため「中心静脈カテーテル」は医師が取り扱う行為となりますので、カテーテルを抜く場合も医師に依頼します。そのため、診療や手術、検査など多忙な医師にその都度依頼し、患者さんにも待ち時間が生じていました。特定行為研修を修了した看護師の活動が、待ち時間の短縮や医師の業務負担軽減に一助になれたことにやりがいを感じています。

現在、私は外来化学療法センターで勤務をしています。主に通院でがん治療をしている患者さんを中心にカテーテルの抜去に関わっています。依頼があった場合には病棟に出向いて抜くこともあります。外来で中心静脈カテーテルを抜く時は、主にがん治療が終了する時です。それまでの治療の過程で患者さんは様々な副作用に悩み、さらに中心静脈カテーテルを挿入しながらの日常生活はトラブル回避のために様々な制限があります。そのため、抜く時には治

療が終了した達成感と様々な制限からの解放を患者さんと一緒に喜ぶことができます。また、認定看護師としての知識を活かし、がん治療中に中心静脈カテーテル管理で特に気を付ける時期や対応を具体的に説明し、患者さんがトラブルなく治療を終えた時はとても充実感が大きいです。

特定行為はチーム医療の推進や、医師不足への課題に対する医師のタスクシフト(医師が担っていた業務の一部を他の職種に移管すること)を目的とされていますが、特定行為研修を修了することは、看護の専門性を高め看護の質の向上に繋がると考えています。そのため、今後も学習を継続し日々進歩する医療に対し自身の知識や技術のアップデートを行い「がん薬物療法看護認定看護師」として、患者さんが安心・安全・安楽に療養生活が送れるように支援していきたいです。入院、外来問わず、がん薬物療法看護についての相談がありましたら、外来・病棟の看護師に伝えていただければお話を伺いに参りますので是非ご活用ください。

外来化学療法センター
まつうら りさ
松浦 理沙



総合案内における渉外担当業務とは

総務課
渉外対応担当
さとう ふみお
佐藤 文夫



私は昨年の令和6年3月1日付で前任者長内さんの後任者として勤務させていただき、今日に至っております。

私のプロフィールについて少し申し上げますが、生まれ北海道美唄市で美唄の高校を卒業し、札幌市の北海道コカ・コーラボトリング株式会社で製造マンとして社会人となりましたが、翌年父の勧めもあり北海道警察を拝命、厳しい警察学校生活が始まり一人前の警察官を目指し、一年間の学校生活を終え札幌の市内警察署に赴任、上司・諸先輩の暖かくも力のあるご指導をいただき41年間、定年退職の日まで職務を全うするに至りました。

それではこれから渉外担当の業務をご紹介します。

1 院内における暴力、暴言、理不尽な要求等に対する対応

病院職員及び患者様、来院者様を暴力などから守ることで、病院への信頼を築き上げます。院内におけるカスハラ対応や院内秩序の維持(来院者同士によるもめごと等)、また院内における事件・事故の対応(盗難事件・駐車場における交通事故等の警察対応)など。

2 落とし物、置忘れの対応

基本的には、拾得物の届出があった場合は即時警察へ提出しなければなりませんが、体液の付着、汚れ等の物件は感染症防止、衛生上の観点から保管に支障があり、遺失物法の趣旨を逸脱しない範囲で短期間(三ヶ月)に廃棄もやむを得ない場合があり、状況に応じ社会通念に基づいて判断します。現金や時計、指輪、ネックレス等の貴金属類の貴重品、鍵等の必需品、客観的に金銭的価値や財産的価値の高い物件又は社会通念上遭失者の生活必需品と判断される場合は警察へ提出します。

3 お見送り(死亡退院)時の靈安室出入口の通行禁止看板掲出

死亡退院者があれば死者に礼を失しないため靈安室出入口の通行を禁止する看板を掲出する、終了後看板撤去をします。

4 患者図書室施錠の開閉及び警戒

患者図書室の錠を平日午前8時30分に開錠し、午後3時00分に施錠します。図物が無断持ち去られる場合もあり、図書室内で待機することもあります。

5 エスカレーターの手すりの除菌と転落防止

各種病原菌の感染症防止と転落事故防止のため、また手すりの把持を促すため、手すりの除菌作業をし、目まいやふらついたり、バランスを崩して転落する場合があるので手すりの把持の声掛けをします。

6 再来受付機の消毒・ロールペーパーの交換

再来受付機の画面に手汗が付着しているので毎朝消毒し、再来機のロールペーパーが切れた時は補給をします。

7 防犯カメラの映像の検索等

院内でトラブルが発生した時、必要がある場合は防犯カメラの映像を検索し状況を把握します。

8 病棟の巡回

現在コロナ禍で入院患者への面会が制限になっているため、一般者は病室へは行けないので病棟廊下を徘徊する者はいませんが、面会制限が解除になった場合、面会を装って病室に入り金品等を盗む者が予想されるので病棟の巡回をします。

診療情報管理士

とは？

～当院の診療情報管理室について～

診療情報管理士という職業をご存知でしょうか。医療機関における患者さんのカルテや検査記録などの診療情報を点検・管理・収集・分析する専門職です。主に医療機関において「診療に関する情報(診療記録・統計・データ)」を管理・活用する職業です。医療の質の向上や病院経営のサポート、安全で効率的な医療提供を支える役割を担っています。

当院の診療情報管理室での主な業務は①診療録の管理及び監査②がん登録③DPCやICDのコーディング④医療統計の作成及び分析です。



かわむら たくや
診療情報管理士 川村 卓矢

紙カルテや電子カルテの保管・整理

- 診療録の内容チェック
(記載漏れや不備の確認)
- 閲覧・開示の手続き
(患者や他医療機関への情報提供)

がん登録

- 「院内がん登録」や予後調査などへの対応
- 予後調査・生存率集計への参加

DPC(診断群分類)やICDのコーディング

- ICD(国際疫病分類)やDPC(診断群分類)を使用し、病名や治療行為をコード化
- 医療費の算定やレセプト業務に必要

医療統計の作成・分析

- 患者数・入退院数・手術件数などの統計データを集計
- 病院経営や診療の質改善のためのデータ提供

診療情報管理士という職業を初めて耳にしたという方も多いかもしれません。普段は診療情報管理室の中にいるので患者さんと接する機会は少ないですが、こういった仕事をしている事務の専門職があるのかと知つていただければ幸いです。



趣味について

～動物写真のススメ～

私は北海道の標津郡中標津町の出身で、札幌市での学生生活と最初の勤務先を経て、釧路市に移り住み12年目になります。

当院での勤務を始めた頃より、友人の影響から一眼カメラを購入し、写真を撮ることを始めました。

カメラを始めた当初は風景や星空など撮影して楽しんでいました。それでも充分楽しかったのですが、なにか他のジャンルも撮影してみようかと思い、釧路は自然豊かなので野生動物がたくさんいるはず!と思い、まず思い立ったのがタンチョウでした。鶴居村の有名なタンチョウがいるスポットに向かい、優雅に舞うタンチョウの姿に魅了され、そこから野鳥撮影を始めるようになりました。



釧路周辺には、タンチョウやシマフクロウといった希少種から、キツネ・エゾシカなど様々な生き物が共存しています。季節や観察場所によって異なる顔を見せ、自然との距離を感じられる魅力的なフィールドです。

休日は野生動物を探しにカメラを持って出かけるため、身体を動かすことにつながり、体力が少しついたような気がします。仕事の日は徒歩やバスだと通勤に時間がかかるため自動車を使用し、おかげで事務職のためデスクワークで完全に運動不足ですが、趣味を通じて運動不足を解消することができ、自然と触れることからストレス解消になり健康バランスの良い生活を維持できていると感じます。

川村卓矢
動物写真展



独立行政法人
労働者健康安全機構

〒085-8533釧路市中園町13番23号

TEL／0154-22-7191(代表) FAX／0154-25-7308



釧路ろうさい病院

<https://www.kushiroh.johas.go.jp>

くしろろうさいびょういん 検索

